

## 路地百選推薦書

推薦者氏名：司波 寛

推薦する路地（のまち）の名称	鶴形山公園の中腹
所在地	倉敷市
<p>【推薦する理由（路地のよいところ）】</p> <p>倉敷といえば、伝建地区の街並みや大原美術館が著名。しかし、その北東側に小さな丘があり、その斜面に勾配と屈曲によって独特の路地の街が出来上がっている。伝建地区までやってくる観光客がこの路地を見逃しているのは実にもったいない。市民は、多分、この良さを知っているのだろう。森に覆われた頂上の阿智神社の境内まで登ってくる人をよく見かける。</p> <p>伝建地区と連携して、街歩きのネットワークを設定したら、さらに奥行きのある観光都市に育つと考えられる。そのための貴重な人文資源である。</p>	

【写真添付】



路地	面積	約 ha	路地の延長	約 m
のまちの概要	成り立ち、特色等	<p>阿智神社のいわれを、神社のホームページからコピーすると以下。</p> <p>「応神朝に朝鮮半島より渡ってきた漢の霊帝の曾孫、阿知使主（あちのおみ）一族。彼等は「石」「鉄」「織」等の先進文化を担う技術集団として、吉備国の繁栄の礎を築き、当時、島（亀島）であったこの鶴形山に神々の天降られる斎場として、日本最古の蓬莱様式の古代庭園を造ったと伝えられている。白壁の蔵の町、倉敷美観地区の一角にある鶴形山の頂上に鎮座する当社は、この阿知使主一族の大いなる功績を称え、明治時代に現社名になった。」</p> <p>山を這い回っている神社への参道にぽつぽつと住宅が張り付いて、よい感じの路地の街となっている。</p>		

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。